

# インフラDX大賞 受賞取組 概要

## (i-Construction推進コンソーシアム会員の取組部門)

---

## 22.AIによる道路区画線診断技術「ROADVIEWER (ロードビューアー)」

**業者名** 宮川興業株式会社

**本社所在地** 広島県

### 【取組概要】

走行車両からスマホでの自動撮影とAI技術による区画線の自動認識・剥離率の解析・判定結果の電子地図上への表示、補修数量の算出・表示等により、維持メンテナンスの効率化、定量化、可視化を実現した。



- GPSによる自動撮影機能の専用アプリをもったスマホを車両に取り付け、走行するだけで設定した撮影間隔のデータを取得し、そのデータをシステムに読み込んだ後は全ての撮影データを自動でAIが区画線を認識し剥離率で定量化する。人員の削減による経済効果を77.29%向上/100km、日数の削減を75%短縮/100kmした。また、個々の主観的な目視評価ではなくAI技術によるバラつきのない評価である。
- 多業種で人手不足が懸念される日本社会において自動運転がもたらす人手不足解消と経済効果及び安全な交通社会に向け、全国全路線を対象に機関を問わず本システムを活用して道路区画線点検の効率化を図ることができる。
- 今年度NEXCOより管轄する全国の高速道路を対象に自動運転車(自動運転レベル1)による道路区画線検知の走行調査を実施し、不検知となった全体の約14.3%(1290km)の解析業務を移動時間も含め2週間/2班で完了した。